

はじめにお読みください (README.HTM)

RICOH TotalFlow E-Report Manager – Extension-E02 (ER Local Viewer) : Version 1.0.3.0

2016年3月

「RICOH TotalFlow E-Report Manager – Extension-E02 (ER Local Viewer)」(以下「TotalFlow-ER Local Viewer」、「ER Local Viewer」)をご利用いただきありがとうございます。

本READMEファイルには、本バージョンにおける変更点、プログラムの導入手順、マニュアルについて記載されています。「ER Local Viewer」をご使用になる前にご一読くださるようお願いいたします。

TotalFlow-ER Local Viewer Version 1.0.3.0 での制限事項

- ・ ER Local Viewer Version 1.0.3.0 では「RICOH TotalFlow E-Report Manager – Connector-E03 (PDF Receiver)」で出力されたW01帳票ファイルをサポートしていません。
 - ・ Java 8 Update 60～71およびUpdate 73で外字が表示、印刷されない問題があります。詳細および対応方法については、マニュアルの「4.1.2 Javaのバージョンによる注意事項」をご参照ください。
 - ・ ER Local ViewerでユーザーIDとして使用できる文字は、英数半角と“_”、“-”、“@”、“#”、“\$”、“%”の半角6文字となります。詳細については、マニュアルの「3.1.2 認証」の脚注をご参照ください。
-

TotalFlow-ER Local Viewer Version 1.0.3.0 での変更点

- ・ サポート対象のWindowsおよびJava Runtime Environmentが追加されました。
 - Windows 10 Pro
 - Windows 8.1 Pro
 - Java Runtime 8
- ・ CD-R上でER Local Viewerを起動した場合に、以下のメニューが選択できる問題を修正
 - ・ [管理者メニュー]
 - ・ [操作] – [設定の保管]
 - ・ 名寄せ結果表示時の「CSVファイル出力 & 起動」
 - ・ セル検索の「検索条件の保管」
- ・ CD-R上でER Local Viewerを起動した場合に、[以下の全て] のフォルダーが検索対象となる問題を修正
使用するCD-RにCD-R Auto Writerが作成するwpmdata.txtが存在する場合で、フォルダーを選択したセル検索や帳票内検索を実行する際のメニューで [そのフォルダーのみ] を選択しても、[以下全て] を選択した場合と同様にそのフォルダー以下のすべてのフォルダーが検索対象となる問題を修正しました。

TotalFlow-ER Local Viewer Version 1.0.0.0 での変更点

- ・ サポート対象のWindowsおよびJava Runtime Environmentが追加されました。
 - Windows 8 Pro (ただし、Version 1.0.3.0で削除)
 - Java Runtime 7
-

WPM Local Viewer V3.2 FixPack 1 までの変更点については [README WPM.htm](#) をご参照ください。

導入方法 – 初めて導入する場合

ER Local Viewerの導入手順を示します。

1. CD-ROMドライブに「RICOH TotalFlow E-Report Manager – Extension-E02 (ER Local Viewer)」のCD-ROMをセットします。
2. CD-ROM中の「ER WEBVW」ディレクトリーの「install.exe」を実行します。
3. インストーラーの指示にしたがい、ER Local Viewerの導入を行います。

導入方法 – 更新する場合

本バージョン「V1.0.3.0」は、以下の製品を更新することができます。

- ・ RICOH TotalFlow E-Report Manager – Extension-E02 (ER Local Viewer) V1.0.0.0

ER Local Viewer の更新手順を示します。

1. ER Local Viewerを起動している場合は、終了します。
2. 下記の「更新されたファイル」に記載されているファイルのバックアップを行います。
3. CD-ROMドライブに「RICOH TotalFlow E-Report Manager – Extension-E02 (ER Local Viewer)」のCD-ROMをセットします。
4. CD-ROM中の「ER WEBVW」ディレクトリーの「install.exe」を実行します。
5. インストーラーの指示にしたがい、ER Local Viewer の導入を行います。(*1)
6. すでに導入されている ER Local Viewer が「V1.0.3.0」に更新されます。

(*1) 「インストール前の要約」パネルで [インストール] ボタンを押して導入が開始された後に、「インストール中」パネルで [キャンセル] ボタンを押すと、更新版だけでなく、既に導入されていた「RICOH TotalFlow E-Report Manager – Extension-E02 (ER Local Viewer)」全体が削除されます。

WPMから移行する場合

WPM Local ViewerからER Local Viewerにバージョンアップする場合、マニュアルの「4.5 移行について」をご参照ください。

更新されたファイル

次のファイルが更新・追加されました。

- ・ 更新されたファイル
 - License.txt
 - wpmweb.jar
 - ER_Viewer.pdf
 - README.htm
 - CD-R¥wpmweb.jar
 - CD-R¥ER_CDViewer.pdf
 - CD-R¥README_CdVw.htm
 - ・ 追加されたファイル
 - README_WPM.htm
-

確認方法

1. ER Local Viewerを起動します。
 2. メニューの [操作] - [バージョン] を選択して表示されるバージョン情報に、次のバージョンが表示されます。
 - Jar File Version 1.0.3.0
-

削除方法 - プログラムを削除する場合

導入されたプログラムの削除を行う(*2)には、「コントロールパネル」の「プログラムと機能」より、「RICOH TotalFlow E-Report Manager - Extension-E02 (ER Local Viewer)」を選択して「アンインストールと変更」ボタンを押します。

(*2)インストーラーが導入したファイルは、その後変更されていても、削除されます。削除されないファイルは、導入後に作成されたファイルです。必要に応じてバックアップを取っておくことをお勧めします。

削除方法 - 更新前のバージョンに戻す場合

「RICOH TotalFlow E-Report Manager - Extension-E02 (ER Local Viewer)」の古いバージョンを本バージョンに更新した場合、バックアップした更新前のファイルを元の場所へ戻せば、機能的には本バージョンへの更新前の状態に戻ります。しかし、システム上のバージョンは戻りませんので、本バージョンを再度導入することはできません。

マニュアルについて

ER Local Viewerでは、以下のマニュアルをPDFファイルとして同梱しています。

- ・ RICOH TotalFlow E-Report Manager - Extension-E02 (ER Local Viewer) ユーザーズ・ガイド (ER_Viewer.pdf)

「ユーザーズ・ガイド」では、ER Local Viewer上で行う操作について詳しく説明しています。

サンプルについて

本製品では、「SAMPLE」ディレクトリー中にER Local Viewerを使用して表示できるサンプル帳票が同梱されています。この帳票を使用し、マニュアルの記述を参考にしながら、ER Local Viewerの使用方法について学習することができます。

サンプル帳票を表示させるためには、ログイン画面においてパスワードなしでログインしてください。

サンプル帳票の導入には、導入時に [インストールセットの選択] のダイアログボックスで [サンプルファイル] のチェックを有効にして導入を行う必要があります。

※「CELL」ディレクトリー中には、サンプル帳票が参照するセル定義ファイルがあります。

以上